

みずほCustomer Desk Report 2016/11/29 号(As of 2016/11/28)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	112.28 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.65	1.0609	119.53	1.0126	1.2475	0.7442
SYD-NY High	113.01	1.0686	119.64	1.0167	1.2532	0.7493
SYD-NY Low	111.36	1.0564	118.72	1.0080	1.2385	0.7434
NY 5:00 PM	111.92	1.0612	118.79	1.0130	1.2415	0.7485
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	13.025/13.525		△25RR	0.460	Yen Call Over	

NY DOW	19,097.90	▲ 54.24	債券市場	日本2年債	-0.1460	▲ 0.8bp
NASDAQ	5,368.81	▲ 30.11		日本10年債	0.0220	▲ 2.0bp
S&P	2,201.72	▲ 11.63		米国2年債	1.0990	▲ 1.8bp
日経平均	18,356.89	▲ 24.33		米国5年債	1.7894	▲ 4.6bp
TOPIX	1,469.58	5.05		米国10年債	2.3124	▲ 4.5bp
シカゴ日経先物	18,295	▲ 105.00		独10年債	0.2050	▲ 3.5bp
ロンドンFT	6,799.47	▲ 41.28	為替市況	英10年債	1.3800	▲ 3.7bp
DAX	10,582.67	▲ 116.60		豪10年債	2.6970	▲ 6.4bp
ハンセン指数	22,830.57	107.12		USD/CNH	6.9275	▲ 0.0190
上海総合	3,277.00	15.06	商品市況	ドルインデックス	101.16	▲ 0.33
USDJPY 3M Vol	12.46	0.01%		CRB指数	187.760	2.03
USDJPY 6M Vol	12.48	▲ 0.16%		NY金	1,193.80	12.80
EURJPY 3M Vol	11.48	0.19%		WTI	47.080	1.02
EURJPY 6M Vol	12.65	0.02%		Dubai Spot	43.76	▲ 1.40

東京	週明けナイト時間は113円近辺でオープン。先週金曜日のポジション調整の流れを引き継ぎ、上値重く推移すると112.60近辺まで下落。かかる中、東京時間のドル円は112.65レベルでオープン。ドル円下落の流れが止まらず、先週金曜日の安値(112.56)を下抜けると、ストップロスオーダーを巻き込みつつ、一時111.36まで急落。午後に入り、日経平均株価が下げ幅を縮小する動きを見せると、やや落ち着いた動きを取り戻し112円近辺まで反発。その後は112円台割れの水準で押し目買い意欲も相応に見られる中、112円近辺での揉み合い推移が続き、111.92レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	本日ロンドン時間のドル円は上昇した。111.92レベルでオープン。序盤は特に注目される指標も無く方向感に欠ける動きとなるも、その後は東京時間に急落したドルの押し目買いにドル円も反発。112.75レベルにてNYへ渡った。ポンドドルは1.2505レベルでオープン。月末のユーロポンドの調整買いにつられポンドドルが1.2440まで急落。その後もポジション調整の売りが続き、1.2394レベルにてNYへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	NY時間のドル円は112.75レベルでオープン。朝方はユーロ、ポンド売り買いの流れや、月末のOPEC総会での減産合意期待もあり、WTI原油が上昇したこと、ドル円は112.80まで上昇。しかし激戦州の投票再集計要請にクリントン陣営も参加との報道等に米長期金利が横ばい推移となったことから、先週末までのドル買い地合いは一段落。また、米11月雇用統計の発表や、週末のイタリヤ国民投票などのイベント前の利益確定売りも見られ、金融・エネルギー関連株を中心にダウが軟調な推移となると、ドル円は上値の重い値動きとなり112.07まで下落。その後、112.50付近まで一時反発する場面も見られたが、月末を控えてのポジション調整のドル売りなどもあり、ドル円は111.88まで続落し、111.92レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.0583レベルでNYオープン。朝方はロンドン時間の軟調な流れを引き継ぎ、1.0564まで下落。その後、ドラギ総裁の議会証言で「長期にわたる低金利環境は不安定さを助長させる」などの発言が伝わるが、市場への影響は限定的。結局、1.0618まで値を戻し、1.0612レベルでクロスした。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月28日	23:00	欧 ドラギECB総裁講演	-	-
11月29日	0:30	米 グラス連銀製造業活動	11月 10.2	2.0

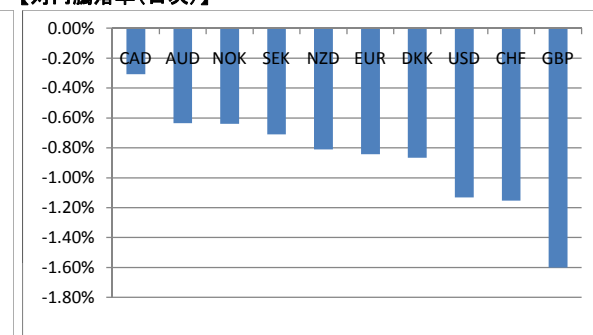
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月29日	8:30	日 失業率/有効求人倍率	10月 3.0%/1.39	3.0%/1.38
	17:45	欧 ダイセルブルーム・ユーログループ議長講演	-	-
	19:00	欧 消費者信頼感・確報値	11月 -6.1	-6.1
	22:00	独 消費者物価指数・速報値(前月比/前年比)	11月 0.1%/0.8%	0.2%/0.8%
	22:00	独 EU基準GDP(前月比/前年比)	11月 0.1%/0.8%	0.2%/0.7%
	22:30	米 GDP・改定値(年率/前期比)	3Q 3.0%	2.9%
	23:15	米 ダドリーNY連銀総裁講演	-	-
11月30日	0:00	米 消費者信頼感指数	11月 101.5	98.6
	2:40	米 パウエルFRB理事講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.20-112.70	1.0560-1.0680	118.20-119.50

【マーケット・インプレッション】

昨日海外市場でのドル円は行って来いの展開。米大統領選後のドル高地合いに一服感も漂い、ドル円は大きな材料もない中で東京時間に111.36円まで下落した。しかし海外時間に入ると押し目買いもあり、112円台を回復すると、結局111円台後半にて本日を迎えた。本日のドル円は上値重い展開を予想。ここ数週間に渡りドル高相場を牽引してきた米長期金利の上昇に一服感が出る中、翌日にはOPEC総会を控えることから、積極的にドルを買い進める展開は考えにくい。ドル円は112円後半を手前に上値重い推移となろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 伊藤・西谷